

平成30年度 当初予算要求事業内容説明書

3款 4項 1目

第1章 思いやりと希望にみちたまちづくり

基本施策7 生活困窮者支援の充実

【会計】一般会計

施策1 生活困窮者の自立を促進します

3款:民生費 4項:生活保護費 1目:生活保護総務費

事業	173	生活保護一般事務費
担当所属	社会福祉課	

【予算額】

予算要求額	(財源内訳)				
	一般財源	国庫支出金	県支出金	地方債	その他特財
4,763千円	4,342千円	328千円	93千円		

【事業の概要】

事業の概要	<ul style="list-style-type: none"> ・適正な医療扶助を行うため、医療要否意見書などを確認する嘱託医審査会を開催します。 ・適正な医療扶助を行うため、診療報酬明細書点検を実施します。 ・生活保護受給世帯が抱えている問題が複雑化していることに対応するために、社会福祉主事の資質向上するよう研修会に参加します。
事業の目的	日本国憲法第25条に規定する理念に基づき、国が生活に困窮する全ての国民に対し、その困窮の程度に応じ必要な保護を行い、その最低限度の生活を保障するとともに、その自立を助長することを目的とする生活保護法施行事務を適切かつ効率的に行います。
事業の効果	社会福祉主事が要保護者に行う援助活動及びこれを支える嘱託医に係るものであり、生活保護法の適正な事務実施に大きな役割を果たしています。

【予算額の節別内訳】

節	予算額	説明
1 報酬		
嘱託医報酬	660千円	嘱託医報酬(1人)
8 報償費		
報償金及び謝礼金	82千円	社会保障生計調査に係る謝礼金(2世帯分)
9 旅費		
費用弁償	3千円	嘱託医に対する交通費
普通旅費	100千円	職員の出張に要する交通費
11 需用費		
消耗品費	308千円	事務用消耗品、事業用消耗品、書籍購入費
印刷製本費	650千円	返信用封筒、窓付き封筒、偽造防止用の印刷代
12 役務費		
手数料	1,433千円	診療報酬・介護給付費審査事務手数料、レセプトデータ提供手数料
13 委託料		
診療報酬明細書点検委託料	438千円	診療報酬明細書縦覧点検業務委託料
14 使用料及び賃借料		

有料道路通行料	30千円	有料道路通行料
電子計算機ソフトウェア使用料	1,059千円	生活保護等版レセプト管理システム利用料
計	4,763千円	

【活動指標・成果指標】

指標名	平成30年度計画値
嘱託医審査会の開催日数	24日
診療報酬明細書点検の件数	全ての診療報酬明細書を確認
研修会参加人数	4人